

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

ロータリーのマジック

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp



2024年10月10日
第3610回例会



会 長 佐々木久直 会長エレクト 山上 哲 司
副 会 長 森 克彦 副 幹 事 大 鹿 晃 裕
幹 事 鶴 飼 雅 弘 会 報 委 員 長 浅 野 一

プログラム

米山月間卓話

李 昱さん

テーマ「私の研究テーマについて」

ロータリーソング 「我等の生業」

第3609回例会の記録
2024年10月7日(月)

会長挨拶 武鹿正治(尾西RC)
本日の会長挨拶は、時間の許す限り吉川ガバナーのお話を伺いたいと思いますので割愛させていただきます。皆様、30分間たっぷりガバナーのお話を伺いしっかり勉強しましょう

ニコボックス
☆ 佐々木久直君 鶴飼雅弘君
本日は尾西・一宮RC合同ガバナー公式訪問に国際ロータリー第2760地区2024-2025年度ガバナー・吉川公章様、地区幹事・片桐 満様をお迎えした喜びで。

出席報告
現在の会員数 114名
本日の出席数 78名
前々回の出席率 100%

***** プログラム *****
ガバナー公式訪問
国際ロータリー第2760地区
2024-25年度ガバナー
吉川公章君 (名古屋南RC)

皆様こんにちは。温かい歓迎、誠にありがとうございます。私は、今年度地区ガバナーの吉川公章です。名古屋南ロータリーの所属です。どうぞよろしく願いいたします。

次回の予定

10/17 休会 定款第7条第1節d
10/24 例会変更
創立 75 周年記念植樹例会 真清田神社



今年度RIの会長はステファニー A.アーチックさんです。お2人目の女性RI会長です。会長テーマはご存知と思いますが、THE MAGIC OF ROTARYです。

本日クラブの会長さんからお話がありました皆様方の様々な奉仕活動は、それぞれロータリーのマジックを生むと思います。様々な奉仕活動はその地域の人々にとって多くの恩恵を受け、時に大きなインパクトを与えていると思います。奉仕活動を行うことはその受け手に与えるインパクトだけでなく、活動したロータリアンにとっても自らロータリーへの帰属意識を強く感じることができ、人生に素晴らしい成果をもたらします。

アーチック会長は4つのイニシアティブを示しています。

最優先課題は会員増強です。会員増強を図るために行動計画の推進こそ重要です。クラブでの体験が魅力的であれば、ロータリーはその強さを維持します。平和への貢献は分断された世界を癒すためであり、ロータリーの使命でもあります。今、ロータリーが前に進むために中核的価値観、4つのテストの精神を大切に守り、継続と変化のバランスをとって変革していくことが重要です。

2760地区の会員数の推移です。2020-21年には4,800人ほどの会員がいましたが、コロナパンデミックの影響もあり、徐々に減少傾向となっています。残念ながらコロナ後も改善が見られていません。世界的に見てもコロナ前には120万の会員が現在113万人となっています。正確には8月31日現在1,160,162人です。7月1日より25,859人ほど増加していますが、昨年同時期からは約2万人減少しています。地区の方針を示します。「魅力ある例会 持続可能な奉仕活動 成長するロータリー」としました。会員増強にはそれぞれのクラブの活動が最も重要です。クラブに魅力があると会員はそれぞれにロータリーの価値観を感じ、帰属意識が芽生えます。親睦から奉仕活動が生まれます。クラブそのものが成長し、やがてロータリー全体の成長にもつながります。改めて今ロータリーはどうしたら良いのでしょうか？

大きく変革する社会の中、誰が見ても魅力的なクラブとすべきです。

120年前に誕生したロータリークラブは社会で様々な貢献をして成長していきました。しかし社会が大きく変わろうとしている時、クラブがそのまま変わらないままであれば、いずれ社会から忘れ去られてしまいます。

未来への成長のためロータリーは中核的価値観を大切に、4つのテストの精神を守りながら次の100年に向けての変革が必要です。

この誰が見ても魅力的なクラブとは何でしょうか？

アーチック会長は2つのポイントを挙げています。Simply Irresistibleと、インクルージョンと帰属意識です。少し日本語に訳しにくい言葉ですが「抵抗できない魅力 あらがえない魅力」と訳されています。あらがえない魅力のあるクラブとなるために、インクルージョンでの対応とそれぞれの会員が帰属意識を持ち続ける事が大切です。

クラブで誰からも歓迎され、経験が魅力的で楽しく、活気に満ちていると引きつけられた人は離れなくなります。このロータリーの帰属意識こそがマジックです。インクルージョンと帰属意識に焦点を当てるのが大切です。共通の目的のために人々は結束し、互いに支えあい、目標に集中すると力が最大限に発揮されます。

では実際にどうしたらよいのでしょうか。RIは1つの回答を示しています。2018年にロータリーは新たな変革に向けてのビジョン声明を出しています。世界中のロータリアンからの意見を集約して、未来の為にロータリーのあるべき姿を示しました。「私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」ロータリーのビジョンに向けて、その歴史において重要な新しい章へと踏み出しました。あらゆる活動をより効果的にを行い、ロータリーのストーリーをより効果的に伝えるための行動計画です。

- ・より大きなインパクトをもたらす
- ・参加者の基盤を広げる
- ・参加者の積極的なかわりを促す
- ・適応力を高める

私たちは、達成可能な目標を立てた上で、進捗状況を随時確認し、状況に応じて調整を加えています。行動計画の勢いを維持し進めていきましょう。

この行動計画を積極的に推進するため、地区に「地区行動計画推進リーダー(Action Plan Champion)」を任命することを RI から求められています。行動計画の推進はまさに2024-25年度の重要な目標です。地区ではロータリー財団地域コーディネーターの伊藤靖祐パストガバナーに地区行動計画推進リーダーをお受けいただいております。これに伴い各クラブでも「クラブ行動計画推進リーダー」の選任をお願いします。地区からの選任のご依頼がすでに現年度が始まってからとなり、大変ご迷惑をおかけしております。

クラブを成功に導く秘訣は目標を立てるという事です。しかも次年度の計画にとどまりません。将来の計画を立てることは、クラブに方向性と目的を与えます。会員を増やす、奉仕活動を行う、クラブでの体験を魅力的なものにするなど、目標の設定は会員のモチベーションを高め、共通の目的に向かって活動するきっかけとなります。従来の定性的な戦略計画から、これを数値目標としてMy Rotaryのクラブセントラルに4つの優先事項に沿って計画をたて、それぞれ3年間の数値目標を設定し、入力します。また入力した目標設定と進捗状況はクラブのリーダーだけでなくすべての会員が確認できます。次年度以降のクラブリーダーもクラブの過去の目標を参照して、そこから改めてクラブの将来を計画し、新しい3年間の目標を設定できます。3年間の目標(3-Year Roiling Goals)はロータリーにとっても新たなチャレンジです。チャレンジはチャンスでもあります。新たなロータリーの成長のチャ

ンスを皆様と一緒に達成できれば幸いです。

インクルージョンと帰属意識を持って、さらに基盤を広げるために衛星クラブを考えてください。皆様のクラブはそれぞれ伝統と格式のある素晴らしいクラブです。今までとは異なるタイプの新会員を衛星クラブの会員として迎えてください。衛星クラブは例えばクラブ内で奉仕活動に専従する別グループなどとして8名で設立できます。衛星クラブは会費、例会日時など独自に設定できます。衛星クラブ会員はスポンサークラブの正会員です。

ロータリーは、世界理解、親善、平和推進という原則の下に設立された団体です。「平和を推進することは、私たちの責任なのです」とアーチック会長は述べています。しかし紛争と分断された世界で私たちは一体何ができるのでしょうか。遠い別の世界の出来事としていいのでしょうか。ローレンアイズリーの「星投げ人」のお話をご存知でしょうか。私自身はアーチック会長からはじめて聞きました。2人の旅人が日の出前の早朝、海岸を散歩していました。海岸には無数のヒトデが打ち上げられています。日が出るとヒトデは死んでしまいます。1人が一つずつ海に帰しています。もう1人は言いました。君が海に返すヒトデは僅かではない。多くのヒトデはやがて死んでしまうよ。と。

ロータリーの力は前を向いての行動にあります。我々一人ひとりの力はささやかなものですが、同じ思いでの行動はやがて大きな成果を挙げると確信しています。ポリオプラス、ロータリー平和センターなど多くのプログラムはやがて世界の平和に貢献します。今ロータリーは継続性が大切です。

地区では豊田ロータリークラブのパストガバナーの酒井法丈さん、蒲郡ロータリークラブのガバナーエレクト鈴木康仁さん、名古屋東ロータリークラブのガバナーノミニー國府谷俊盛さんといつも連携しながら活動を推進していきます。

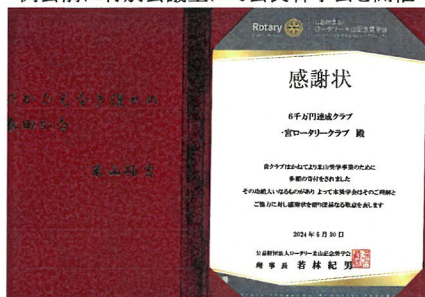
ガバナー補佐からもご案内があつたと思います。IMの全員参加は勿論、地区大会もぜひ全員参加をお願いします。

今年度もRFFを開催します。皆さんと楽しく集い、美味しい「愛知めし」をいただき、ポリオプラスに貢献しましょう。ぜひRFFで例会を行って下さい。全員参加をお願いします。

最後に今年度の国際大会はまさにマジックがいっぱいのカナダ・カルガリーで開催されます。カルガリーは遠い場所ですが、この機会にカナダの自然に触れるまたとないチャンスです。カルガリーナイト(ガバナーナイト)は2025年6月21日に開催されます。カルガリーでお会いできることを楽しみにしております。



例会前に特別会議室にて会長幹事会を開催



米山記念奨学会より6千万円達成クラブ感謝状